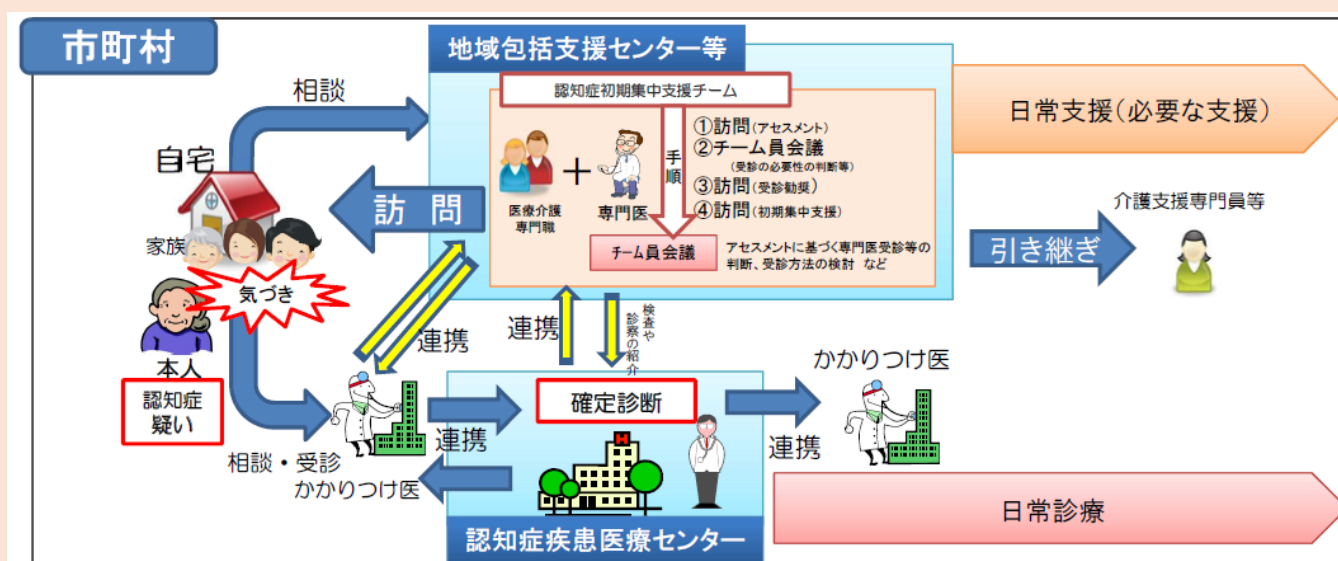


平成28年10月からスタートしています。

# 認知症初期集中支援チーム

## 『認知症初期集中支援チーム』とは

認知症でお困りの時、認知症が疑われる人や認知症の人やその家族のご家庭に訪問して、サポートさせていただきます。  
たとえ認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住みなれた地域の良い環境で暮らし続けるための体制です。



●対象の方：40歳以上の在宅生活をしている方の中で

①医療サービス、介護サービスを受けていない、もしくは中断している方であり、以下のいずれかに該当する方

- ・認知症疾患の診断を受けたいが、うまく受診につながらない
- ・継続的な医療サービスを受けていない
- ・適切な介護保険サービスが受けられていない
- ・使い始めた介護サービスが中断している

②医療サービス、介護サービスを受けているが、認知症の行動・心理症状が著しく、対応に苦慮している方

## 【専門医の受診が必要な理由】

- ① 別の病気が原因であり、早めに診断・治療ができ、症状が無くなる方も。
- ② 認知症の原因には、様々な病気があり、治療や介護が異なります。
- ③ 早期に認知症と診断され、適切な薬の処方により、進行を遅らせ、症状を軽減できる場合もあります。
- ④ 診断の結果、認知症ではなければ安心につながります。もし認知症と診断されても、ご本人とご家族に心構えができ、これからの対応を準備できます。

**「ご本人が病院に行くことを嫌がる」、それは、自分でもどこかおかしいと気づいていて不安だから…。**

●委託先：西毛病院 （認知症疾患医療センター）

認知症専門医師および看護師・作業療法士・精神保健福祉士などの専門職チームを作って対応します

\*富岡市、甘楽町、南牧村、下仁田町の広域で活動します。

●サポート期間：おおむね6ヶ月

●**ひどいもの忘れや、「おや？」と思う行動など…認知症かな？と思ったら、まずは相談窓口の地域包括支援センター(健康課 高齢対策係)へご相談ください**

●**85歳以上の方は、4人に1人が認知症といわれています。誰でもかかる病気です。けがをすれば治療とリハビリをするように、認知症も治療と対応が大切です。**

相談窓口：下仁田町地域包括支援センター

直通電話：0274-64-8804